

經濟論叢

第189卷 第4号

川北英隆教授退官記念號

獻　　辭	岩　本　武　和
論　　文	
公的年金積立金市場運用の期待値予測に潜む 取り返しのつかないリスク：再訪	大　野　　薰　　1
銀行経営をめぐる環境変化と業務範囲規制	翁　　百　合　　19
第十九銀行の製糸金融における倉庫の役割	金　城　亜　紀　39
ハンガリーにおける「成長のための資金計画」(FGS) について	高　橋　智　彦　57
金融論と民法学の接点 —証券化と債権譲渡ファイナンスをめぐって—	高　橋　正　彦　69
コーポレートガバナンス・コードに係る投資家サーベイと エンゲージメント・アジェンダに係る一考察 —エクイティ・スプレッドと非財務資本の同期化—	柳　　良　平　89

川北英隆 教授 略歴・著作等目録

經濟論叢 第189卷 総目録

平成28年3月

京都大學經濟學會

「経済論叢」「調査と研究」執筆要領（抄）

2011年10月1日
京都大学経済学会編集委員会

1. 本誌には、本学会の正会員、非会員を問わず、投稿することができる。
2. 正会員の投稿料は無料、非会員の投稿料は10,000円とする。
但し、依頼原稿は投稿料を徴収しない。
3. 本学会評議員以外の投稿原稿については、レフェリー審査（レフェリーは1名）を行う。但し、執筆明細の指導教員の欄に署名のない者、あるいは学外投稿者は、レフェリーを2名とする。レフェリー審査に基づき編集委員会が掲載の可否 ((a)そのまま掲載可、(b)改訂の上、掲載可、(c)改訂の上、再審査、(d)掲載拒否) を決定する。また、レフェリー審査を受けた論文については掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
4. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等の著作権は、経済学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、経済学会の許諾が必要になる。
5. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等は、全文データベース化し、公開する。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。A4判横書き1ページ35字×30行で明瞭に印刷した原稿2部と、その電子ファイル1式（利用したOS名、ソフトウェア名を明記すること。図表も電子ファイル化すること）を、京都大学経済学会に送付すること。
7. 投稿原稿にはタイトルと氏名、英文タイトル、ローマ字表記氏名、所属、住所、電話番号、Eメールアドレスおよび指導教員署名を記入した論文執筆明細（学会ホームページよりダウンロード可）を添付すること。
8. 原稿の字数制限は下記のようとする。
「経済論叢」 論文・24,000字以内。
研究ノート・12,000字以内。
書評・8,000字以内。
図版および表は1枚400字に換算する。
「調査と研究」は論文、研究ノート、調査、サーベイ等全てを34,000字以内とする。
図版および表は1枚400字に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。



9784814000265

ISBN978-4-8140-0026-5 C3333 ¥2380E

定価：本体2380円(税別)



1923333023807

経済論叢
平成二八年三月三日発行

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 189, No. 4

March 2016

In Commemoration of the Retirement of Professor Hidetaka KAWAKITA

CONTENTS

Dedication to Professor Hidetaka Kawakita	Takekazu IWAMOTO
General Article :	
An Irreparable Risk Lurking in Expected Return Forecasts of GPIF's Market Investments Revisited	Kaoru OHNO
Major Environmental Change of Bank Management and the Bank Regulation in Japan	Yuri OKINA
The Role of Warehouses in the Nineteenth Bank's Silk Reeling Finance	Aki KINJO
A Study of "The Funding for Lending Scheme (FGS)" in Hungary	Tomohiko TAKAHASHI
The Point of Contact with Monetary Economics and Civil Law Studies :	
Securitization and Finance by Assignment of Obligations	
Masahiko TAKAHASHI	
Investor Survey on Corporate Governance Code and Value Proposition of the Engagement Agenda :	
Synchronization of Equity Spread and Non-financial capital	Ryohei YANAGI
Brief Biography of Prof. H. Kawakita / Bibliography of Prof. H. Kawakita's Works	

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)